

**答** 道路計画に必要な鉄道  
交差部で鉄道事業者と  
の協議を進めていると聞い  
ており、ラグーナ地区内の  
臨港道路と国道23号が交差  
する大塚鎌倉交差点の影響  
範囲での用地測量委託料が  
予算計上されている。交差  
点に設置予定の歩道橋は交  
差点設計と併せ、公安委員  
会の意見を伺い、検討を進  
めていくと聞いている。用  
地測量等は、交差点南側は  
大半が完了し、北側は公安  
委員会と協議し道路設計後、  
測量を実施、買取範囲を決  
する。市も早期に協議が整  
うよう県へお願いしていく。

**新型コロナウイルス感染症  
防止における市民病院の対応**

**大場康議 (自民党市議員)**

**問** PCR検査機器を導入  
した理由は。

**答** PCR検査が受けられ  
ない、判定までに時間  
がかかるとの報道の中、県  
や豊川保健所等の関係機関  
と調整し、二次医療機関の  
役割を果たすためであり、  
ウイルス検出作業の安全性、

結果判定の精度及びスピー  
ドに優れると言われるラン  
プ法を用いた機器を導入し  
た。

**問** 感染症指定医療機関だ  
けでなく、一般医療機  
関でも感染者の受入れが進  
んでいるが、市民病院での  
対応状況は。

**答** 感染の疑いを含め、中  
等症の患者用として最  
大4床の活用を申し出てい  
る。また一般の入院患者と  
接触等することが無いよう  
に動線を確保していく。

**問** オンライン診療の実績  
と、今後の方向性は。

**答** 再診予約患者を対象に  
電話によるオンライン  
診療や薬の処方を実施し、  
4月64件、5月87件の実績  
があった。今後は電話以外  
の情報通信機器を活用した  
オンライン診療の可能性に  
ついて研究したい。

**鈴木将浩 (自民党市議員)**

**緊急時の情報発信と  
IT活用について**

**問** 新型コロナウイルスに  
関するホームページを、

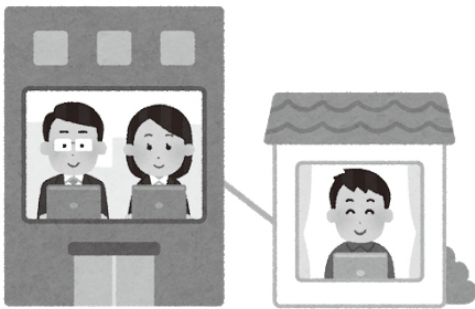
より利用しやすい内容・構  
成にすべきではないか。

**答** 分かりやすくなるよう  
構成を含めて検討する。  
また、支援情報を一覧に  
したチラシを6月に全戸配  
布する予定であり、ホーム  
ページにも掲載していく。

**問** 緊急事態時に情報発信  
を効果的に行うため、  
LINE等のSNSを活用  
すべきではないか。

**答** 様々な用途での活用を  
見定めながら、LINE  
Eや各種SNSの利用を検  
討していく。

**問** 全国的にテレワークの  
推進が見込まれるが、  
蒲郡の企業も導入しやすい



支援策を考えてはどうか。

**答** 支援策として、今議会  
で販路拡大事業費補助  
金の拡充を図るとともに、  
IT推進の施策を研究する。  
**問** 行政においてもIT人  
材の育成に力を入れて  
欲しいがどう考えるか。

**答** 情報研修等の一層の拡  
充を図るなど、スキル  
アップに努めると共に、他  
自治体との連携や外部人材  
の活用も検討を進める。

**柴田安彦 (無党派)**

**全世帯対象のマスク  
販売について**

**問** マスクを1箱1500  
円で販売するとして議  
決を経ながら値下げした点  
について、市の認識を伺う。

**答** 全世帯への安価なマス  
クの販売は市民の皆さ  
んに安心を得ていただくも  
のとして実施し、全世帯の  
6割以上が購入した、非常  
に意義のある事業と認識し  
ている。この大きな目的を  
達成するため、市長の裁量  
でやらせていただいたこと  
にご理解をいただきたい。

**問** 随意契約では見積り合  
わせをすべきだが、な  
ぜ調査もしなかったのか。

**答** 他者からの見積り徴取  
はしていない。マスク  
の購入数量が大量であった  
ことや、購入を計画した時  
点での市内のマスク販売状  
況等を考慮し、直ちに購入  
できる業者は他にないと判  
断し、契約しようとする者  
1者による見積り徴取とし  
た。

**問** 自治体も独占禁止法の  
対象となる。継続性は  
なくとも不当販売に当たる  
のではないか。

**答** 顧問弁護士に相談し、  
法律的には問題ないと  
いう回答をいただいている。

